

合格体験記

氏 名:

担任講師: 大谷先生、斎藤先生、内田先生

在籍校舎:

王子

校

進学先

都立文京高校

その他
合格校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

私が入試の勉強に力を入れ始めたのは、周囲の人よりもう少し遅く12月頃からでした。家で勉強をする習慣がなか、たので、家での勉強はとても苦痛しました。そこで私は家で集中できない分、学校で塾で集中できるように頑張りました。冬季講習は毎日あって大変でしたが後半は慣れてきて辛く感じませんでした。私は国語と英語が苦手だ、たのでたくさん勉強しました。国語はほとんど完璧に仕上がりましたが、英語はも、て時間が必要だ。たので、前から始めていれよか、た後悔しています。私が、高校受験を体験して感じたことは、都立の問題は、慣れていこうが強いということです。すなわち過去問を解いて、慣れていけると本番で力を発揮しやすいということです。その理由は、都立の問題にはパターン、傾向があり、どんな問題が出るか、ある程度分かるからです。出る問題が分かれば、勉強の計画が立てやすくかなり効率的に進めることができます。私の場合数学や国語の過去問を解くことにより、て、得意教科にするところがありました。さらに教科の中でも分野ごとに得意な分野、苦手な分野があるので、どの分野に時間をかけるか、かけないか、本番の計画も立てることが出来ます。受験で大切なことは、テストで百点を取ることも、自分の目標校に応じた点数を安定させることです。自分は苦手ながらといて同じところを、て勉強するのは、非効率的です。得意な部分も、苦手な部分もバランスよく勉強するほうが集中力が持続します。あと一番勉強の成果がのびてくるのは1月〜2月頃だと思うので最後まで気を抜かないようにしましょう。